

3 岩ヶ池公園の概要と将来構想

1) 公園の特色

岩ヶ池公園は、伊勢湾岸自動車道・刈谷PAに隣接する岩ヶ池周辺の豊かな自然をいかした総合公園です。レストランやショップなど、民間企業の参画を得て、より多くの人々に利用していただける魅力的な空間づくりをめざし、平成16年12月にセントラルプラザ等をオープンし、平成20年4月には、お子さんにも楽しんでいただけるよう大型複合遊具・ゴーカート等を整備しました。また、令和4年3月には、刈谷スマートインターチェンジが開通しました。

これら公園施設の充実を図ることにより、公園を利用する地域の人々と高速道路を利用する全国の人々との交流が広がる拠点として、さまざまな出会いを創出しています。



岩ヶ池公園（開設年度：平成16年）



2) 公園の良いところ・惜しいところ

第2回市民公園づくり会議では、岩ヶ池公園の良いところ・惜しいところについて、グループで意見を出し合いました。

公園の良いところ

◆主な意見

- 自然
 - ・池や森があり、自然が豊か
 - ・野鳥観察ができる
 - ・花がきれい など
- 施設
 - ・テント広場がある
 - ・低料金で乗り物に乗れる
 - ・遊具が豊富
 - ・食事・入浴ができる
 - ・トイレが多くきれい など
- その他
 - ・アクセスが良い
 - ・刈谷市のPRができています
 - ・駐車場が広く、使いやすい など
 - ・施設が充実している

公園の惜しいところ

◆主な意見

- 施設
 - ・周遊できる散策路がない
 - ・雨の日に遊べる遊具がない
 - ・子どもが工夫、冒険できる場所がない
 - ・エレベーターが1基しかない
 - ・運動できる広場が少ない
 - ・大学生が遊べる場所がない
 - ・ベンチ、日よけがほしい
- その他
 - ・ゴミが多く維持管理ができていない
 - ・地域の人気軽に行ける公園でない
 - ・車の渋滞、駐車場が混雑 など

大学生が遊べる場所がない

周遊できない

雨の日に遊べる遊具がない

子どもが工夫、冒険できる場所がない

3) 将来構想図



岩ヶ池公園 将来構想

公園の将来像

自然の中でPLAY&STAY〔遊ぶ・泊まる・体験する〕

公園の未来

- 1) 刈谷市の『食・遊・泊』の拠点として、全国からの来訪者をもてなします。
- 2) 岩ヶ池周辺の自然環境を守りながら、自然の中で遊びと学びを体験しています。
- 3) 民間との連携を強化し、にぎわいと交流の絶えない公園づくりをしています。

■ 森の中のステイ・エリア

宿泊施設を配置し、自然の中でくつろぎ、ゆっくり滞在できるエリアです。

【イメージ】グランピング／ワーケーション など

■ 森と水の冒険・エリア

森をいかしたアクティブな遊具を配置し、幅広い世代と一緒に遊ぶことができるエリアです。

【イメージ】アドベンチャー遊具／木登り／ジップライン／サイクルステーション／北エントランス（洲原公園へ） など

■ 地域の森・エリア

岩ヶ池と周辺の自然環境を『地域の森』として、市民参加の森づくりをするエリアです。

【イメージ】森の学校／地域の遊び場 など

● 池の周遊コース（●●●●）

岩ヶ池の景色をゆったり安全に楽しむことができる周遊コースです。

【イメージ】歩きやすい舗装／乗り物での周遊 など

● 池の南北をつなぐ（←→）

だれもが池の岸辺を周遊できるように池の南北をつなぐ動線です。

【イメージ】渡りたくなるような人道橋 など

● 洲原公園との連携

洲原公園とは連携を図り、緑道でつながっています。

【イメージ】緑道／サイクルステーション など

■ ファミリー・エリア

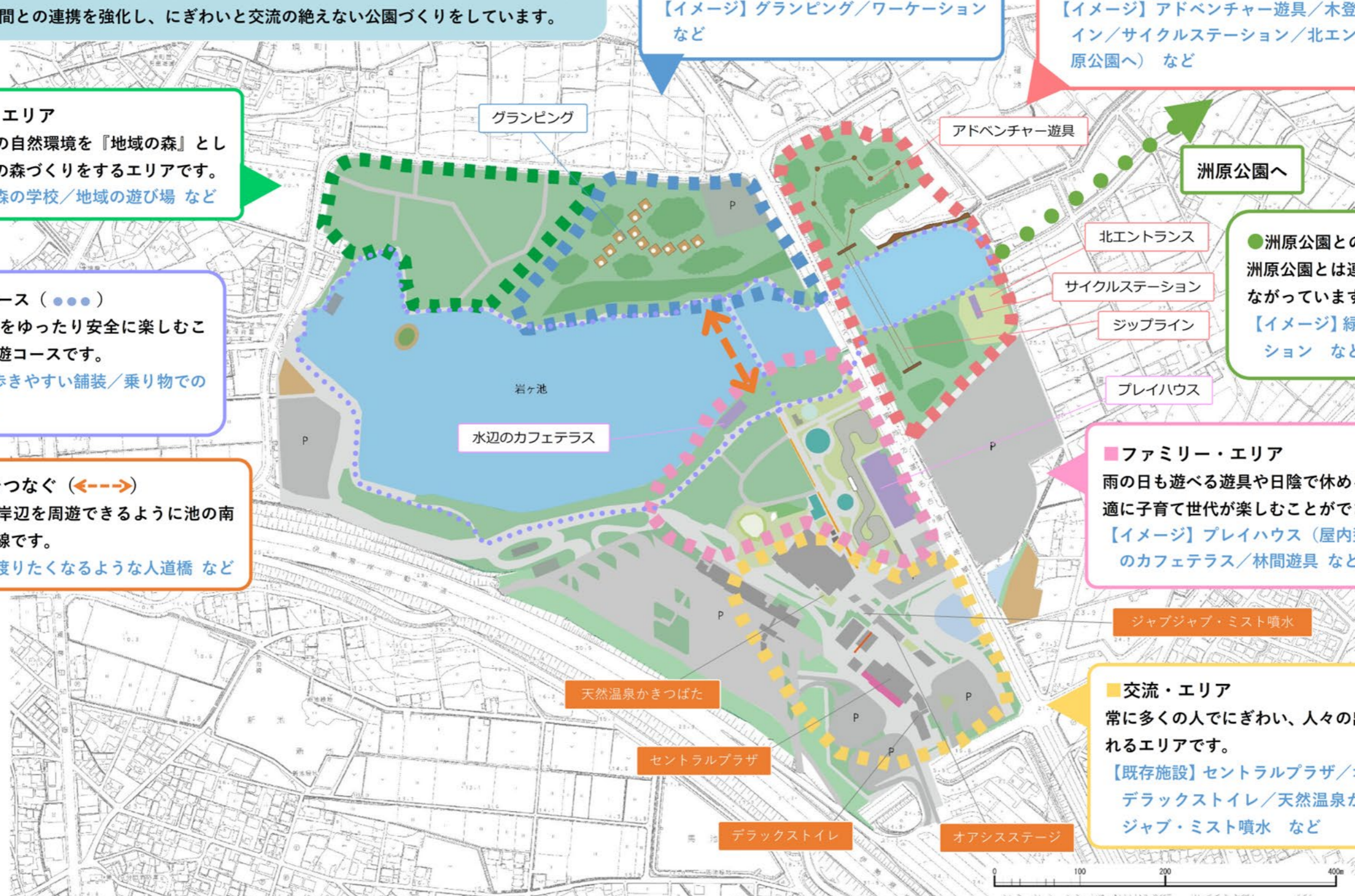
雨の日も遊べる遊具や日陰で休める施設を配置し、快適に子育て世代が楽しむことができるエリアです。

【イメージ】プレイハウス（屋内型遊具施設）／水辺のカフェテラス／林間遊具 など

■ 交流・エリア

常に多くの人でにぎわい、人々の出会いと交流が生まれるエリアです。

【既存施設】セントラルプラザ／オアシスステージ／デラックストイレ／天然温泉かきつばた／ジャブジャブ・ミスト噴水 など

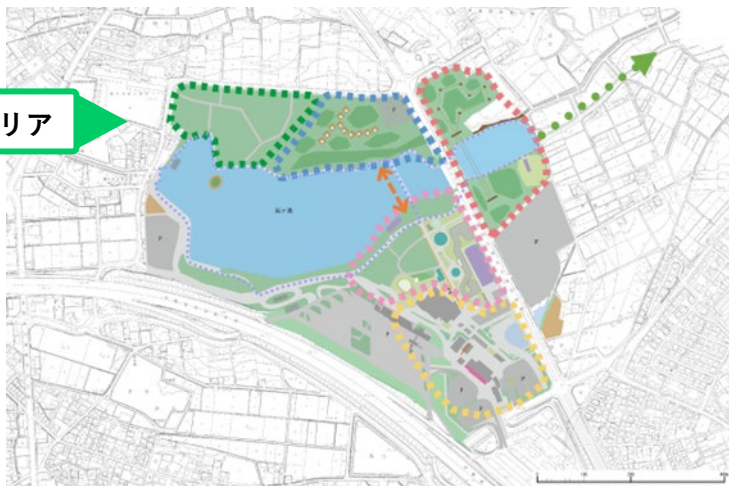


4) 利活用イメージ

地域の森・エリア

岩ヶ池と周辺の自然環境を『地域の森』として、市民参加の森づくりをするエリアです。

■地域の森・エリア



【利活用イメージ】

- 環境学習や自然体験、森づくりの活動を通じて、子どもたちが生きいきと活動しています。
- 岩ヶ池の自然環境と風景を公園の大切な資源として残しながら、地域住民や事業者が一緒になって、森づくりの活動をしています。
- 地域の憩いの場（森の家）、遊び場（プレーパーク）として、多世代の交流が生まれています。



(イメージ)

森の中のステイ・エリア

宿泊施設を配置し、自然の中でくつろぎ、ゆっくり滞在できるエリアです。



【利活用イメージ】

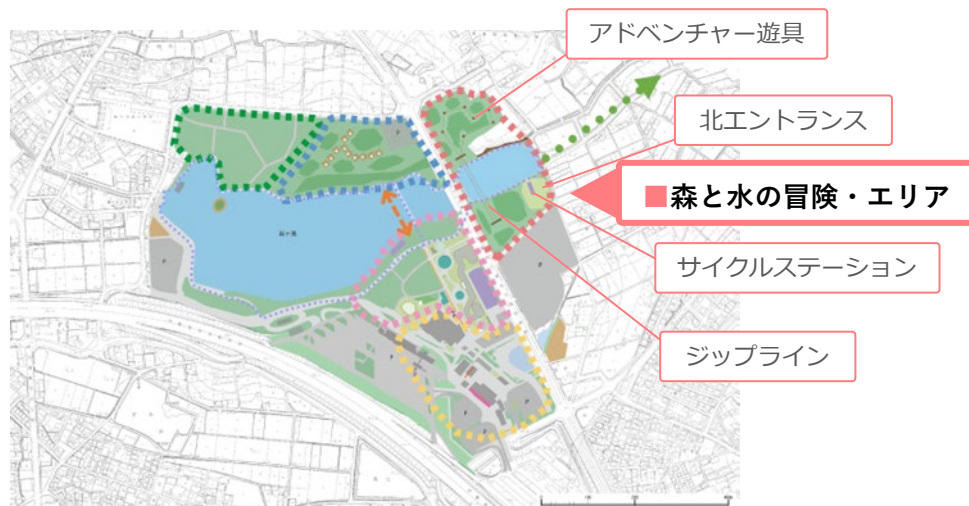
- 手軽にラグジュアリーなキャンプをすることで、豊かでゆったりとした時間を過ごしています。
- 自然の中で休暇と併せ、リフレッシュしながら仕事をしています。
- 市外から刈谷を訪れた人が、この宿泊施設を拠点として、刈谷の市内観光を楽しんでいます。



(イメージ)

森と水の冒険・エリア

森をいかしたアクティブな遊具を配置し、幅広い世代と一緒に遊ぶことができるエリアです。



【利活用イメージ】

- 中高生や大学生が、自然をいかしたジップラインやツリークライミングなどで、アクティブに遊んでいます。
- 小さな子どもも家族と一緒に遊んで体験できるアドベンチャー遊具で楽しんでいます。
- 自転車を借りて、岩ヶ池の周遊コースと洲原公園までサイクリングを楽しんでいます。



(イメージ)

ファミリー・エリア

雨の日も遊べる遊具や日陰で休める施設を配置し、快適に子育て世代が楽しむことができるエリアです。



【利活用イメージ】

- 小さな子どもをはじめ、みんなと一緒に屋内外にある魅力的な遊具で遊んでいます。
- 池を眺めながらゆっくり過ごすことができる水辺のカフェテラスは、若者たちのデートスポットとなっています。
- 水辺の園路では、水・緑・花の織りなす景色を見て安らいでいます。



(イメージ)

交流・エリア

常に多くの人でにぎわい、人々の出会いと交流が生まれるエリアです。



【利活用イメージ】

- セントラルプラザや天然温泉かきつばたは、民間企業と連携を図り、質の高いサービスを提供し、常に市内外からの多くの人で賑わっています。
- 多くの子どもたちが、楽しそうに水遊びをしています。
- オアシスステージでは、地域の人たちが参加するダンス、音楽などの発表会や有名なアーティストも出演するコンサートなどいつも楽しいイベントが開催されています。
- 地域の学生と連携し、地域を超えて、より多くの人と交流をしています。

池の周遊コース

岩ヶ池の景色をゆったり安全に楽しむことができる周遊コースです。

【利活用イメージ】

- ウォーキングやジョギング、散歩など、多くの市民が各々の楽しみ方で池を周遊しています。
- 楽しく移動できる乗り物や次世代の乗り物などで周遊しています。

池の南北をつなぐ

だれもが池の岸辺を周遊できるように池の南北をつなぐ動線です。

【利活用イメージ】

- 小さな子も車いすの人も一緒になって、水上からの眺めを楽しんでいます。
- 池の対岸のエリアと行き来しながら、一日中楽しんでいます。

洲原公園との連携

洲原公園とは連携を図り、緑道でつながっています。

【利活用イメージ】

- 洲原公園までつながる緑道で散歩をして楽しんでいます。
- サイクルステーションで自転車を借りて、サイクリングを楽しんでいます。